

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 1 区分

【発行日】令和 3 年 7 月 26 日 (2021.7.26)

【公開番号】特開 2020-65488 (P2020-65488A)

【公開日】令和 2 年 4 月 30 日 (2020.4.30)

【年通号数】公開・登録公報 2020-017

【出願番号】特願 2018-200239 (P2018-200239)

【国際特許分類】

C 1 2 Q 1/6888 (2018.01)

C 1 2 N 7/00 (2006.01)

C 1 2 N 15/40 (2006.01)

C 1 2 Q 1/6844 (2018.01)

【F I】

C 1 2 Q 1/6888 Z N A

C 1 2 N 7/00

C 1 2 N 15/40

C 1 2 Q 1/6844

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 5 月 11 日 (2021.5.11)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

以下の (m) ~ (p) のオリゴヌクレオチドプライマー全てを含む、重症熱性血小板減少症候群 (SFTS) ウイルスに特異的な塩基配列を増幅するためのプライマーセット。

(m) 5'-GATGGAGATGGGACTAGCAAC-3' (配列番号 1 3)

(n) 5'-CTTGATCTTGAAYCCACTCAG-3' (配列番号 1 4)

(o) 5'-CTYCGGATSGATTCAATGACTGGCTTGAGGAGATCAGG-3' (配列番号 1 5)

(p) 5'-GTGAYGACCTTGGGATCACCTAACCATGCAATGACCTC-3' (配列番号 1 6)

【請求項 2】

以下の (q) 及び/又は (r) のオリゴヌクレオチドプライマーをさらに含む、請求項 1 記載のプライマーセット。

(q) 5'-CATAAAGCCTGGCATCACTAC-3' (配列番号 1 7)

(r) 5'-YAACAGGGTRGCATCTGC-3' (配列番号 1 8)

【請求項 3】

以下の (a) ~ (d) のオリゴヌクレオチドプライマー全てを含む、SFTS ウイルスに特異的な塩基配列を増幅するためのプライマーセット。

(a) 5'-CCTCCTCAGGAAGCATCTG-3' (配列番号 1)

(b) 5'-TCCTCTTTGTTCTTGTAGTACCC-3' (配列番号 2)

(c) 5'-CATTCTACCCCTCCCTCTCTATGCATGGTGCGAATTG-3' (配列番号 3)

(d) 5'-GGGAGGAACATTTTCATGCGCAGCTGTTGACCATATTCTC-3' (配列番号 4)

【請求項 4】

以下の (e) 及び/又は (f) のオリゴヌクレオチドプライマーをさらに含む、請求項 3 記載のプライマーセット。

(e) 5'-GATTAGGCTGAATGGCTGAC-3' (配列番号 5)

(f) 5'-CTCAGGCCGGTCCAC-3' (配列番号 6)

【請求項 5】

以下の(g)～(j)のオリゴヌクレオチドプライマー全てを含む、SFTSウイルスに特異的な塩基配列を増幅するためのプライマーセット。

(g) 5'-AGGGAAGTCTCATGGATGG-3' (配列番号 7)

(h) 5'-ATCCACCACCCCATG-3' (配列番号 8)

(i) 5'-GGAGGCTGGATGTAAAGTGCGGGCGAACTTACATAAAGACAG-3' (配列番号 9)

(j) 5'-CTCTTGTTTCAGAGCTTTTACAAGCTTTCCCCCATGTATCC-3' (配列番号 10)

【請求項 6】

以下の(k)及び/又は(l)のオリゴヌクレオチドプライマーをさらに含む、請求項 5 記載のプライマーセット。

(k) 5'-CCCTGCATCATTCCTGTC-3' (配列番号 11)

(l) 5'-CTTATTTCGTCTCAAAGCTTAAGG-3' (配列番号 12)

【請求項 7】

請求項 1～6 のいずれか 1 項記載のプライマーセットを含む、SFTSウイルス検出又はSFTSウイルス感染症診断用キット。

【請求項 8】

蛍光標識プローブをさらに含む、請求項 7 記載のキット。

【請求項 9】

請求項 1 又は 2 記載のプライマーセットを含み、蛍光標識プローブが以下の(dd)～(gg)のいずれか1つのオリゴヌクレオチドを有する蛍光標識プローブである、請求項 8 記載のキット。

(dd) 5'-CATAAAGCCTGGCATCACTACTGAGCC-3' (配列番号 22)

(ee) 5'-TAACAGGGTGGCATCTGCATATAGAGGTC-3' (配列番号 23)

(ff) 5'-GGATCCAATAACAGGGTGGCATCTGC-3' (配列番号 24)

(gg) 5'-GGATCCAATAACAGGGTGGCATCTIC-3' (配列番号 25)

【請求項 10】

請求項 3 又は 4 記載のプライマーセットを含み、蛍光標識プローブが以下の(aa)及び/又は(bb)のオリゴヌクレオチドを有する蛍光標識プローブである、請求項 8 記載のキット。

(aa) 5'-GGATTAGGCTGAATGGCTGAGAAGC-3' (配列番号 19)

(bb) 5'-GGATTAGGCTGAATGGCTGAGAAIC-3' (配列番号 20)

【請求項 11】

請求項 5 又は 6 記載のプライマーセットを含み、蛍光標識プローブが以下の(cc)のオリゴヌクレオチドを有する蛍光標識プローブである、請求項 8 記載のキット。

(cc) 5'-CAATATGCCCTGCATCATTCCTGTC-3' (配列番号 21)

【請求項 12】

請求項 1～6 のいずれか 1 項記載のプライマーセット又は請求項 7～11 のいずれか 1 項記載のキットを用いて、SFTSウイルスの標的核酸領域の増幅反応を行う工程を含む、SFTSウイルスの検出方法。

【請求項 13】

SFTSウイルスの標的核酸領域の増幅反応がLAMP法による請求項 12 記載の方法。

【請求項 14】

請求項 1～6 のいずれか 1 項記載のプライマーセット又は請求項 7～11 のいずれか 1 項記載のキットを用いて、SFTSウイルスの標的核酸領域の増幅を検出することにより、SFTSウイルス感染の有無を検査する工程を含む、SFTSウイルス感染症の検査方法。